

土屋慶丞¹：釧路市知人浜に漂着したココヤシKeisuke TSUCHIYA¹ : Stranding record of *Cocos nucifera* L., on Shiritohama beach of Kushiro City, Hokkaido Japan.

著者は、北海道釧路市の知人岬先端に位置する知人浜（図1）で、2015年4月25日にココヤシ *Cocos nucifera* L. が漂着しているのを発見・採集したので報告する。採集地は北緯42度58分13秒，東経144度22分5秒。ココヤシは長さ208mm，最大幅155mm，乾燥重量364gで，全体に繊維状の中果皮が露出していた（図2）。外表面にはカモメガイモドキ *Martesia striata* (Linnaeus) による穿孔痕が認められた。なお，刃物による切断面など人間が手を加えた形跡は認められなかった。

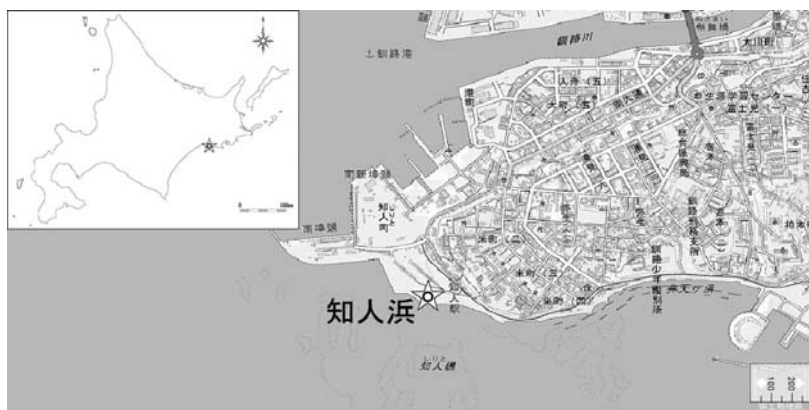


図1 釧路市知人浜。国土地理院の電子地形図25000分の1「釧路」「釧路港」をもとに作成



図2 知人浜に漂着したココヤシ

北海道の太平洋沿岸におけるココヤシの漂着記録としては、えりも町百人浜（石川 2007），新ひだか町三石，浦河町幌別，様似町鶴苫，浦幌町厚内（以上，北海道大漂着物展 図録ブログ），室蘭市トッカリショ海岸（圓谷・鈴木 2014）などが存在する。しかし，釧路地方の海岸にココヤシが漂着したのは今回が初めてであり，北海道におけるココヤシ漂着の最東端記録を更新するものである。

謝辞：北海道教育大学鈴木明彦教授には粗稿を見ていただいた。志賀健司氏，田中正人氏には道内におけるココヤシの漂着記録についてご教示いただいた。各位に厚く御礼申し上げたい。

引用文献

- 圓谷昂史・鈴木明彦. 2014. 北海道室蘭市トッカリショ海岸におけるココヤシの漂着. 漂着物学会誌 12: 58.
北海道大漂着物展 図録ブログ. <http://hyoutyaku.exblog.jp/> (2015年10月17日閲覧).
石川慎也. 2007. 北海道えりも町百人浜の漂着種子と果実. えりも研究 (4): 9-12.

(Received Mar. 15, 2016; accepted Apr. 15, 2016)

¹ 釧路市立博物館 〒085-0822 釧路市春湖台1番7号

¹ Kushiro City Museum, 1-7 Shunkodai, Kushiro 085-0822, Japan